

地域振興推進費事業計画・自己評価書(平成30年度実績)

提出区分	実績			佐久地域振興局	
整理番号	7	課題区分	C		
実施機関	佐久保健福祉事務所		担当課	所属	健康づくり支援課
事業名	さくさく野菜たべようキャンペーン			電話	0267-63-3163
			E-mail	<a href="mailto:sakuho-kenko@pref.nagano.lg.jp">sakuho-kenko@pref.nagano.lg.jp</a>	
事業の概要	目的 (目指す姿)	野菜摂取及び減塩のための取組を佐久地域の食育関係機関・団体が連携し、一丸となって推進する。			
	現状と課題	<p>○長野県の野菜摂取量は全国1位であるが、働き盛り世代の野菜摂取量が少ないことが課題となっており、野菜摂取量の増加に向けた取組を実施する必要がある。また、食塩摂取量は依然として多く、野菜摂取量が多い人ほど食塩摂取量が多いことも明らかとなっているため、引き続き減塩に取り組むことも重要である。</p> <p>○佐久地域は高原野菜を中心に県内屈指の農業地域であり、地元食材の魅力の普及により、地消地産を推進することが重要である。</p>			
内容 (変更後の内容)	1 地域での普及啓発等	<p>(1)普及啓発用ポスター、リーフレットの作成・配布</p> <p>(2)野菜チェックシートの検討</p> <p>(3)塩分チェックシート、みそ汁の試飲の実施</p>			
	2 働き盛り世代をターゲットとした取組	<p>(1)学校や保育所を通じた保護者世代への啓発(リーフレットの配布等)</p> <p>(2)企業等での出前講座の実施</p>			
要等	3 外食等と連携した取組	<p>(1)「3つの星レストラン」×「農産物直売所」の協働による旬の食材を使ったフェアの実施</p> <p>(2)佐久地域の「食」に関する情報発信イベントの開催</p> <p>(3)佐久地域「3つの星レストラン」のPR</p>			
	事業期間	平成30年4月		～	平成31年3月
成果目標	<p>○野菜摂取及び減塩の必要性を理解し、行動ができる人の増加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・塩分チェックシートの総合点の減少(H29年度 男性14.6点 女性12.5点)</li> <li>・塩分チェックシートの判定結果「塩分多め」+「かなり多め」の者の減少(H29年度 男性59.4% 女性37.2%)</li> <li>・塩分チェックシート実施数 2,000人</li> <li>・野菜摂取量増加普及啓発用リーフレットの配布(佐久地域の小学生を持つ全家庭へ配布)</li> </ul> <p>○キャンペーン協力店舗数の増加(H29年度 3つの星レストラン登録店舗 13、農産物直売所(通年営業) 11か所)</p> <p>○3つの星レストラン登録店の増加(H29年度 13店舗)</p>				
(単位:円)					
事業費等	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	地域での普及啓発	野菜チェックシート、リーフレットの印刷等	229,273		
	さくさく野菜食べようキャンペーン運営業務委託及び働き盛り世代への啓発	<p>○ポスター、リーフレット等のデザイン及び作成、キャンペーンの展開</p> <p>○事業所での出前講座の開催、学校等を通じて保護者世代へのPRを実施</p>	750,000		
	合計		979,273		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価		
	<p>○さくさく野菜食べようキャンペーンの実施(普及啓発用ポスター、チラシ、野菜チェックシート等の作成・活用。3つの星レストラン(15店舗)、農産物直売所(11か所)、スーパー(9店舗)との連携。)</p> <p>○塩分チェックシートの実施 1,170人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合点の減少(男性14.5点 女性12.1点)</li> <li>・判定結果「塩分多め」と「かなり多め」の者の減少(男性 59.3% 女性 33.5%)</li> </ul> <p>○3つの星レストランの増加(13店舗⇒15店舗)、健康づくり応援弁当の増加(3店舗⇒4店舗)</p> <p>○3/6 佐久地域食育推進フォーラムの開催(参加者72人)</p>	<p>○野菜摂取の目標量、1日350g以上についてポスターやチラシ、広告などの媒体を活用し、地域に広く普及・啓発することができた。</p> <p>○また、地域の食育関係者をはじめ、3つの星レストラン登録店や農産物直売所、スーパーと協力し、キャンペーンを展開することができた。</p> <p>○塩分チェックシートの実施数は目標を下回ったものの、総合点の平均及び判定結果「塩分多め」と「かなり多め」の者の割合は、昨年度に比べ減少したため、概ね目標を達成することができた。</p>	<p>○ 期待以上</p> <p>● 期待どおり</p> <p>○ やや下回る</p> <p>○ 期待以下</p>		
今後の方向性	平成30年度に作成したキャンペーン用の媒体等を活用し、食育関係機関・団体や直売所・3つの星レストラン等と連携しながら、地域の野菜の魅力を発信するなど、働き盛り世代をターゲットにしたキャンペーンを展開するとともに、佐久地域住民の野菜摂取量増加及び減塩に引き続き取り組む。				